

令和6年松本市議会2月定例会
市長閉会あいさつ

[6.3.5(火) PM1:30]

閉会に当たって、発言の機会をいただきましたので、一言あいさつを申し上げます。

議員の皆様には、27日間に及ぶ会期中、熱心にご審議を賜り、それぞれの議案を原案どおり決定していただいたことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

全ての子どもたちが共に遊び、学ぶインクルーシブな環境の実現に向けて基本理念を定めた「松本市発達障がい児等の支援に関する条例」が、議員の皆さん全員の賛成を得て成立しました。この条例の理念を実現するために、来月1日から「松本市インクルーシブセンター」を開設いたします。

これまでの「あるぷキッズ支援事業」では、きめ細やかな対応が難しかった学齢期の支援を強化するため、長野県教育委員会派遣の教員を配置し、小中学校と連携を深めるなどして、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた多様な学びの場の実現を目指してまいります。さらに、信州大学医学部附属病院の「子どものこころ発達医学教室」から専門医の派遣を受け、保健・保育・福祉の専門職らとともに、病院の診断を待たずに子どもと保護者の支援を開始できる体制を整備いたします。

子どもたち一人ひとりが、障がいの有無にかかわらず安心して成長できるように、発達段階に応じた適切な支援を切れ目なく多方面から提供してまいります。

同じく来月1日から、ジェンダーギャップの解消を目指す拠点施設「松本市ジェンダー平等センター」が発足します。世界経済フォーラムが発表しているジェンダーギャップ指数において、日本は昨年、146か国中、過去最低の125位となりました。とりわけ政治と経済の分野で改善が見られず、女性管理職比率の低さは、世界に大きく後れをとっています。

こうした状況を少しでも打破するため、松本市役所では、「女性管理職比率を30%にする」とした政府の目標に率先して取り組み、令和2年度当初の11%から、3年間で25%まで引き上げました。また、ジェンダーギャップの解消に欠かせない「男性の育児休業取得」につきましても、令和4年度の取得率が38.5%で、令和2年度の16.7%から2倍以上に増加しています。

女性の地位向上などを目的とした「女性センター・パレオ松本」と、女性の職業生活充実を目的とした「トライあい・松本」を統合し、「ジェンダー平等」を名称に掲げるセンターを発足させることで、“共働き・共育て”に役立つ講座や相談体制の充実を図ってまいります。

そして、未婚化や少子化に歯止めをかけ、人口定常化を実現するためにも、仕事でも家庭でも男性と女性が共に支え合う社会を目指してまいります。

開館20周年を迎えたまつもと市民芸術館では、来月から、3人の芸術監督団体制による運営が始動します。

団長の演劇部門のきのしたゆういち木ノ下裕一監督をはじめ、舞踊部門のくらたみどり倉田翠監督、いしまるかんじ石丸幹二ゼネラルアートアドバイザーが、「ひらいていく劇場」をコンセプトに、未知の領域や新たな観客の開拓を目指して様々な事業に挑戦します。

来月21日に開催される、監督団が司会を務める『0歳からお年寄りまで、みんなのコンサート「はじめまして！」』を皮切りに、三者三様の企画が用意されています。

それぞれの分野で活躍している監督団が、多彩な個性を結集し、松本に新しい芸術の風を吹かせていただくことを期待しております。

先月6日、セイジ・オザワ松本フェスティバル総監督であり、松本市名誉市民であるおざわせいじ小澤征爾氏が死去されました。小澤総監督が、「理想の音楽祭」を開催する地として、松本市を選んでいただいてから32年。超一流の演奏家と指揮者が世界中から集まり、「楽都・松本」の名を世界へ発信していただきました。その多大なる功績に、松

本市民を代表して改めて深く感謝を申し上げます。

小澤総監督が遺した音楽祭は、これからも、松本で続いていきます。8月9日に開幕する2024セイジ・オザワ松本フェスティバルは、小澤総監督がフェスティバルの未来を構想し、首席客演指揮者に指名した^{おきさわ}沖澤のどか氏と、小澤総監督が長年音楽監督を務めたボストン交響楽団の現・音楽監督である世界的指揮者、アンドリス・ネルソンス氏による、オーケストラ公演を中心に開催します。

今年は、サイトウ・キネン・オーケストラが結成されて40周年の節目でもあります。市民をはじめ大勢のファンの皆さんには、小澤総監督のスピリッツを引き継いでいく音楽祭を共に支えていただくことを、切にお願い申し上げます。

市長に就任以来4年間、一人ひとりが豊かさと幸せを実感できるまちを目指して市政運営に取り組んでまいりました。3年余りに及んだコロナ禍を乗り越え、「三ガク都」の進化に取り組み、松本を前に進めてこられたことは、議員の皆様をはじめ市民の皆様のお力添えの賜物と、改めて感謝を申し上げます。

来る3月10日には松本市長選挙が告示されますが、市長としての任期が満了する3月27日までの間、市政の停滞を招くことがないよう責任を果たしてまいります。

結びに、議員の皆様におかれましては、時節柄、健康にご留意いただくとともに、市政発展のため、引き続き、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげまして、2月定例会閉会に際してのごあいさつといたします。ありがとうございました。

(以 上)